

## 国立大学法人愛知教育大学学長選考基準

2017年2月1日

学長選考会議決定

愛知教育大学は、子どもたちの未来を拓く優れた教員及び教育を支援する優れた人材を養成し、我が国の教育の充実と社会の発展に寄与する使命を有している。

本学の学長は、これらの使命の実現を目指す大学の教育研究及び経営の最高責任者であることを踏まえ、人格が高潔で学識に優れ、全力で取り組む意欲と能力、強いリーダーシップを有する者が求められることから、次のとおり選考基準を定める。

- 1 本学の人的・知的資源を最大限に活かして、適切かつ効果的に教育研究活動を推進させる高いガバナンス能力と長期的な視野に立った構想力を有すること。
- 2 本学の財政基盤の整備に努め、効率的な予算の編成・執行を着実に推進する優れた経営能力を有すること。
- 3 我が国の学校教育の質の向上を目指し、教員及び教育を支援する人材養成の機能強化、質保証と高度化に積極的に取り組む「教育の総合大学」としての大学づくりを推進する高い識見と実行力を有すること。
- 4 中部地区において「広域拠点型教育大学」として多様な教育課題に対応し、「現職教職員の高度な学び直し」の体制を整備するとともに、地域の特徴を踏まえ、積極的に地域に貢献する役割を果たす大学づくりに取り組む行動力を有すること。
- 5 本学の教育研究活動の成果を大学の内外に積極的に発信するとともに、学校を始め、広く自治体や社会との連携協力体制を構築・強化させることができる優れた発信力と交渉力を有すること。